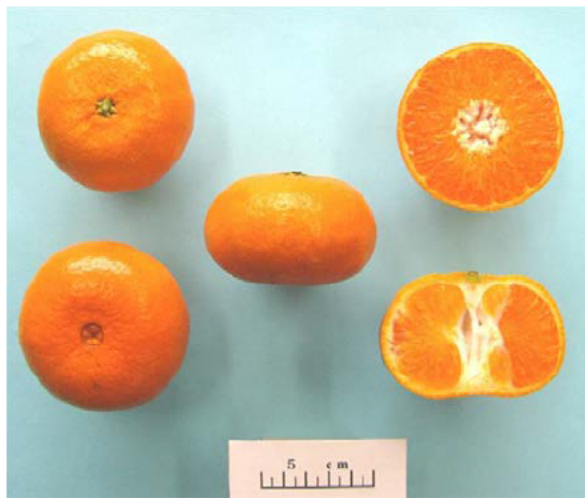


無加温施設栽培で年末から収穫可能な高品質カンキツ 「みえ紀南5号」

利用対象：ミカン栽培農家

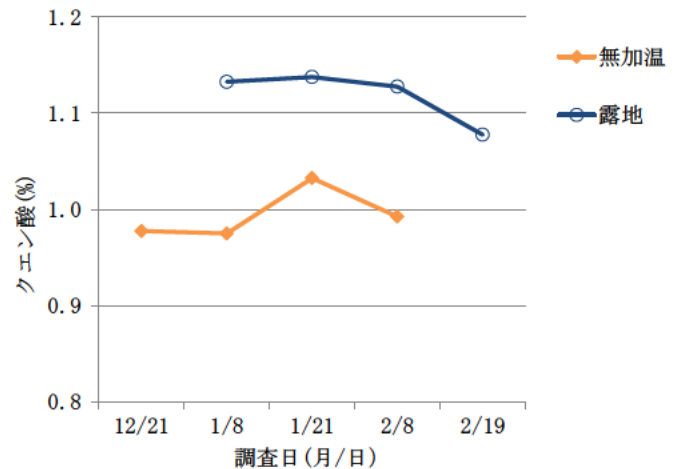
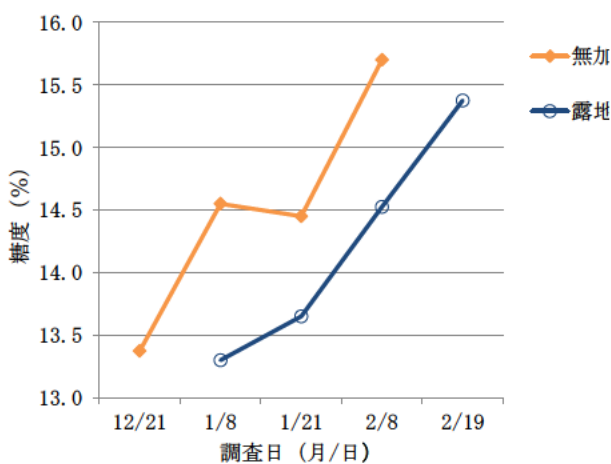
無加温施設栽培において 12 月下旬～2 月上旬(露地栽培で 2 月中旬～3 月上旬)に収穫できる高品質な中晩生カンキツ「みえ紀南5号」を育成しました(平成 26 年 6 月 6 日品種登録出願:第 29266 号)。



「みえ紀南5号」果実



無加温施設での着果状況



「みえ紀南5号」の無加温施設栽培と露地栽培における糖度とクエン酸含量の推移 (2012 年度)

- ・「みえ紀南5号」は無加温施設栽培では 12 月下旬から 2 月上旬、露地栽培では 2 月中旬から 3 月上旬に成熟する品種です。
- ・外観は扁平、果皮色は濃橙色、果肉色も良好で種子は少ないです。
- ・果実糖度は、14～15%と高いのが特徴です。施設栽培では 12 月中下旬にはクエン酸含量が 1% 程度になり収穫期となります。
- ・年末贈答用としての利用が可能です。また、糖度は熟期が進むほど高まります。

お問い合わせ先	紀南果樹研究室 市ノ木山浩道、湊 英也 中央農業改良普及センター 鈴木孝明	電話 05979-2-0008 電話 0598-42-6323
参考になる資料	三重農研HP: http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm	